

# 旭川龍谷高等学校 令和5年度 授業シラバス

教科名	科目名	単位数	学年	必/選	コース/フィールド
理科	地学基礎	2	2	必	キャリアデザインコース
科目の目標	地学基礎とは、地球の内部や表面のこと、宇宙に関することの基礎を学習する科目である。自分たちが住んでいる地球を中心に、そこに見られる地学的な事象を知る。また、地球上に見られる自然現象と現代の人間生活とのかかわりを理解・認識させる。				
教科書	高等学校 改訂 地学基礎 (第一学習社)	副教材等	改訂 ネオパルノート 地学基礎 (第一学習社)		

## 1. 学習の到達目標

基本的には教科書やノート、プリント、PCを使って授業を展開する。中学校での既習内容を復習をしながら、高校地学基礎の内容を学習する。PCを用いて調べ学習や Google Workspace for education を積極的に利用していく。また、自然現象を日常生活と結び付けて考え、時事内容も取り入れていく。地学基礎を学ぶことで今まで知らなかった知識を知る。情報が氾濫する時代だからこそ、正しい情報を読み取り、自分で考え、判断する力を身につける。

## 2. 学習計画及び評価の観点

※評価の観点：X(知識・技能)，Y(思考・判断・表現)，Z(主体的に学習に取り組む態度)

学習内容	時数	月	学習のねらい	評価の観点		
				X	Y	Z
第1章 宇宙における地球		4				
第1節 宇宙の構成	3		宇宙の構造と変化について知る	○		○
第2節 太陽	4	5	太陽の構造と組成、誕生と将来について知る	○		○
第3節 太陽系の中の地球	6		太陽系の惑星の性質や地球と太陽の関係を理解する	○	○	○
(前期中間試験)		6				
第2章 活動する地球		7				
第1節 地球の姿	6		地球の形や大きさと内部構造について理解する	○		○
第2節 火山活動と地震	6	8	火山活動の仕組みや地震の発生原因について理解する		○	○
(前期期末試験)		9				
第3章 移り変わる地球						
第1節 地層や岩石と地質構造	6		化石から地質ができた時代・環境の変化を知る	○	○	○
第2節 地球環境と生物界の変遷	8	10	古生物の化石を調べることで、地球環境の変化を知る		○	○
第4章 大気と海洋						
第1節 地球の熱収支	6		大気圏の構造と特徴を理解する	○		○
(後期中間試験)		11				
第2節 大気と海洋の運動	5	12	大気の運動が地表に与える影響を認識する	○		○
第5章 地球の環境		1				
第1節 地球環境の科学	5	2	地球全体の自然環境について考える	○	○	○
第2節 日本の自然環境	5		日本の自然環境について考える		○	○
(後期期末試験)		3				